

## 小中合同授業研修が行われました。

6月25日（木）に小学校で、7月4日（金）に中学校で小中合同授業研修が行われました。授業公開後、グループ協議、指導主事による指導講話により、充実した研修となりました。



1年 算数科  
「ひきざん（1）」



2年 国語科  
「かんさつしたことを書こう」



5年 算数科  
「割合（1）」



4年 総合的な学習の時間  
「探検・発見 広の町」



6年 国語科  
「いざという時のために」



中学2年 総合的な学習の時間  
「地域とわたし」



中学3年 保健科  
「健康と環境」

## 小中合同授業研修の振り返り

### 今後に生かしていくこと

- ・児童生徒のICTの活用について、教員同士の共有が必要である。
- ・思考を広げたり深めたりしたことを児童生徒が自分自身でツールを選び、整理していけるようにしていくことが大切だ。
- ・ロイロノート内をポートフォリオのように児童生徒に整理させておくことが必要である。
- ・共有ノートの効果的な活用をすすめていくことが必要だ。
- ・ICTありきではなく、**ICTのよさ**を活用して授業づくりをしていくことが大切だ。

### ※ **ICTのよさ**とは

- リアルタイムで児童生徒同士でアドバイスができたり、自分自身で間違いに気付いたりすること。
- 間違いに気付いてすぐ消して直せること。

ICTのよさを全職員で再確認し、日々の授業づくりに生かしていきます。

## 中学2年生による横路小学校訪問

6月19日（木）4年生の総合的な学習の時間「探検・発見 広の町」の授業参観に、中学2年生が6名来校しました。中学2年生の総合的な学習の時間で自分たちが学習している内容を4年生がどのように考えているのか参観しました。



### 【 中学2年生の感想より 】

- ・4年生がタブレットをうまく活用して、自分たちの考えを整理していることに驚いた。
- ・横路の町をきれいにするために、自分たちと考えが似ているところがあった。
- ・中学校に持ち帰り、みんなに広げこれから考えをまとめていきたい。

## 生徒会による小学校校長室訪問

6月5日（木）に中学校生徒会執行部の生徒が、小学校校長室に来ました。生徒会で作成した、防災についての動画を今後小学生に見てもらいたいののでアドバイスしてほしいということでした。動画は、具体物を見せたり、文字で大きく強調させたりして、「小学生に分かりやすく」を意識して作られていました。

小学校の校長先生や先生方からアドバイスをもらい、さらにより分かりやすい動画にしていきたいと感想を言っていました。完成がとても楽しみです。

